



かるかる

2016年 **12**月 vol.255

2016 響シリーズ 4

沢崎恵美・中鉢聡 声楽コンサート

～歌声あふれるわがまちへ～



沢崎恵美 〈ソプラノ〉



中鉢聡 〈テノール〉

～Program～

オペラ「トゥーランドット」より
“誰も寝てはならぬ”／ブッチェーニ

オペラ「椿姫」より “乾杯の歌”／ヴェルディ

落葉松／野上 彰 作詞
小林秀雄 作曲

アヴェ・マリア／マスカーニ

カタリ・カタリ／カルデッロ 他

※出演順や曲目・曲順が変更になる場合があります。
あらかじめご了承ください。



瀧田亮子 〈ピアノ〉

2016年 **12月10日** 開演15:00
(開場14:00)

会場 **北九州市立響ホール**
八幡東区平野 1-1-1 国際村交流センター内 TEL093-662-4010

入場料
【全席指定】

一般：2,000円 U-25：1,000円

※未就学児入場不可 ※前売当日同一料金

※U-25 … この公演では、1990年以降生まれの方が全て対象となり、学生以外も含まれます。
入場時にチケットと一緒に年齢が確認できる証明書を必ずご本人がご提示ください。

●チケット取扱い ◎は電話予約のみ ◆は店頭販売、電話予約可 ◇は店頭販売のみ

◎(公財)北九州市芸術文化振興財団[093-663-6661/9:00～18:00/土・日・祝休み]

◇響ホール[9:00～18:00] ◇北九州芸術劇場5階プレイガイド[10:00～19:00]

◆チケットぴあ[0570-02-9999/Pコード:306-753] (◇井筒屋小倉店・黒崎店、セブンイレブン、サークルKサンクス)

◇ローソンチケット[0570-084-008/Lコード:84763] (◇ローソン、ミニストップ)

※前売りでチケット完売した場合、当日券は販売いたしません。 ※就学前のお子様の同伴・ご入場はご遠慮ください。(託児サービス:有料・要予約)

※お客様のご希望で購入決定されたチケットは、理由の如何を問わず、取替・変更・キャンセルはお受けいたしておりません。また、公演中止の場合を除き、払い戻しはできませんのでご了承下さい。

チケット好評発売中!!

＜オンラインチケットサービス＞

インターネット上からチケットのご予約・購入ができます!
(※要利用登録)

音楽事業課HP(PCサイト)
<http://www.kicpac-music.jp/>



お問い合わせ

(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 ☎093-663-6661

〒805-0062 北九州市八幡東区平野 1-1-1 響ホール内 [受付時間 9:00～18:00(土・日・祝日を除く)] <http://www.kicpac-music.jp/>

主催：(公財)北九州市芸術文化振興財団

共催：北九州市、北九州市教育委員会

後援：NHK北九州放送局、北九州音楽協会

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	オリジナルミュージカル「ザ・デイスービス・ショウ〜It's Only Rock'n Roll〜」	2(金)	18:30	一般 ¥5800 ※対象:小学生以上 ※当日¥200増	ピクニックチケットセンター 050(3539)8330
	MACO コンサート	3(土)	18:00 17:00開場	指定 ¥5000 親子 ¥5000 ※対象:3歳以上 ※6歳以上有料 ※親子は保護者1名と3-5歳1名、要事前購入、お子様の身分証明書持参	キョードー西日本 092(714)0159
	第19回 北九州市手話フェスティバル	4(日)	13:30 12:30開場	一般 ¥2000 親子 ¥3000 高校生以下 ¥1500 ※親子は大人1名と小学生以下1名 ※当日 一般・親子 ¥500増、高校生以下 ¥300増	特定非営利活動法人 北九州市聴覚障害者協会 093(881)0114
	北九州市立大学混声合唱団コール・ユーフォニー 第50回記念定期演奏会	10(土)	14:00	一般 ¥500	北九州市立大学混声合唱団 コール・ユーフォニー 090(8222)2365
	第41回北九州市民クリスマス	11(日)	15:00	無 料	北九州市民クリスマス実行委員会 070(5419)1000【原田】
	平成28年度 福岡教育大学附属小倉中学校 合唱祭	20(火)	13:00	無 料	福岡教育大学附属小倉中学校 093(541)8621
	第14回北九州市立高等学校ダンス部公演	23(金)祝	17:00	一般 ¥500 ※当日¥100増	北九州市立高等学校 093(881)5440【緒方】
中劇場	紫川ブルースフェスティバル10周年記念ライブ	9(金)	19:00 18:00開場	一般 ¥3000	Mr.Lefty's 070(5537)7204
	チャンチャン劇団 第24回定期公演 「下町スカット さる・る・る・る〜」	17(土)～ 18(日)	14:00	一般 ¥1000	チャンチャン劇団 事務局 090(9600)2586【鈴木】
	北九州子ども劇場 12月低学年部例会 「ピノキオ」(人形劇団むすび座)	23(金)祝	15:00 18:30	会 費 ※子ども劇場会員でない方はお問合せください	北九州子ども劇場 093(884)3834
	ファンキーマーブル20周年公演 ガールズダンスレボリューション vol.17	24(土)	19:00	一般 ¥2000 指定 ¥2500 小学生以下 ¥1000 ※対象:4歳以上 ※5歳以上チケット必要	ファンキーマーブルダンスカンパニー 080(4286)3978【猪口】
	記念講演会 「オブジェの不思議な世界 岡崎和郎とダダ・シュルレアリスム」 講師:巖谷國士(明治学院大学名誉教授)	25(日)	14:00	無 料	北九州市立美術館分館 093(562)3215
小劇場	北九州子ども劇場 12月乳幼児部例会 「ピーかぶー」(劇団風の子九州)	7(水)	11:10 11:00開場	会 費 ※対象:3歳以下 ※子ども劇場会員でない方はお問合せください	北九州子ども劇場 093(884)3834
	南河内万歳一座「滅裂博士」 作・演出:内藤裕敬。病院を舞台に人々の人間模様や魂の存在を描く。	10(土)	18:00	一般 ¥3000 学生・シニア(65歳以上) ¥2800 青春18歳差切符 ¥5500 高校生(的)チケット ¥1000	北九州芸術劇場 093(562)2655
		11(日)	14:00	※対象:小学生以上 ※当日¥500増 ※青春18歳差切符は年齢差18歳以上のペア割引(劇団のみ取扱い)	
	KAKUTA「愚図」 結成20周年のKAKUTAが贈るシニカル・ヒューマンドラマ。出演:林家正蔵ほか	17(土) 18(日)	13:00 18:00 13:00	一般 ¥3500 高校生(的)チケット ¥1000 ※対象:小学生以上	
	ことのは朗読会	21(水)	11:00 10:45開場	無 料 ※対象:小学生以上	鐘しずこ 092(851)7876
	ピアノ発表会～クリスマスコンサート～	24(土)	13:30 13:15開場	無 料	CAM'S PC 090(6297)6200

■北九州芸術劇場修繕工事のお知らせ

北九州芸術劇場は平成28年度中に中劇場修繕工事を計画しております。(予定工事期間:平成29年2月1日から平成29年3月12日) 〈北九州芸術劇場 施設利用係 TEL 093(562)8436〉

イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
さわやかシルバー作品展 絵画・書道・陶芸作品・工芸品・手芸・写真	7(水)～13(火)	無 料	(公社)北九州市シルバー人材センター 093(922)4801
第18回真帆館高等学校 美術科 卒業制作展 絵画・陶芸作品・工芸品	15(木)～20(火)	無 料	真帆館高等学校美術科 093(561)1231
北九州智書道場作品展 書道	21(水)～27(火) 10:00～18:00	無 料	北九州智書道場 080(5607)1013
アートのめぐみーかわいい生きもの展ー 絵画・手芸・写真・その他	21(水)～27(火) 10:00～18:00	無 料	アートのめぐみ 090(7154)0700

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
2016北九州国際音楽祭 南紫音「ヴァイオリン」、ボリス・クズネツフ「ピアノ」 ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第9番 op.47 「クロイツェル」	3(土)	15:00	指定席 ¥4000 一般自由席 ¥3500 U-25自由席 ¥2000 ペア自由席 ¥6000 (25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※当日¥500増 ※ペア自由席は前売りのみ取扱い	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093(663)6567
九州国際大学付属中学校 第17回音楽祭 紅桜夢、宵待草、小川 ほか	4(日)	13:00	無 料 ※対象:保護者・関係者のみ ※一部指定	九州国際大学付属中学校 093(671)9001【安部】
響シリーズ第4弾 沢崎恵美・中鉢聡 声楽コンサート ～歌声あふれるわがまちへ～ ブッチーニ/オペラ「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」 ほか	10(土)	15:00	一般 ¥2000 U-25 ¥1000 (25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※全席指定	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(663)6661

北九州市立響ホール

所 八幡東区平野1-1-1 ☎093(662)4010 ♫「八幡駅」徒歩15分 ♫「八幡駅入口第一」徒歩10分
♫「国際村交流センター」徒歩3分 ㊟年未年始(12/29～1/3)、隔月1回(不定休) ㊟240台(有料)

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
ピアノ発表会	11(日)	13:30	無 料 ※全席自由	090(8299)4222【道家】
産業医科大学管弦楽団 第32回定期演奏会 チャイコフスキー:交響曲第5番 短調op.64 ほか	17(土)	18:00	一般 ¥500 ※当日¥300増 ※全席自由	産業医科大学管弦楽団 090(5627)4298【葛葉】
貞国音楽院 ピアノ・バイオリン・チェロ発表会	18(日)	10:30 (予定)	無 料 ※全席自由	貞国音楽院 093(202)7439【貞国】
カワイ音楽コンクール 北九州地区予選会	23(金)祝 25(日)	10:00	無 料 ※全席自由	河合楽器北九州事務所 093(521)5453【佐野】

門司 出光美術館 門司

所 門司区東港町2-3 ☎093(332)0251 ㊟10:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
♫「門司港駅」徒歩8分 ♫「門司IC」約10分 ㊟月曜日(ただし月曜日が祝日および振替休日の場合は開館)、展示替期間、年未年始(12/29～1/3)

イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
日本のやきもの ― 出光コレクションの精華 リニューアルオープンを記念し、出光コレクションを代表する日本陶磁の優品を紹介 障	10/28(金)～12/18(日)	一般 ¥700 高・大学生 ¥500 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館 門司 093(332)0251
松竹梅・吉祥のうつわ リニューアルオープンの第二弾! 新春を祝うにふさわしい、幸運をもたらすうつわが大集合。 障	12/23(金)祝～ 29年1/29(日)	一般 ¥700 高・大学生 ¥500 ※中学生以下無料(保護者同伴)	

門司 関門海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ) ㊟ ㊟ etc.

所 門司区西海岸1-3-3 ☎093(331)6700 ㊟9:00～17:00
♫「門司港駅」徒歩5分 ㊟年 5 回

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
アリス ギョウライ の シアター	クリスマスコンサート「テノール&弦楽四重奏」 出演:響ホール室内合奏団	23(金)祝	13:00 14:30	要展示ゾーン入館料 大人 ¥500 小中学生 ¥200	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	お正月!! レトロでカルタ ちょっと変わったレトロなカルタの展示。(大牟田市立三池カルタ資料館提供)	12/23(金)祝～ 29年1/7(土)	9:00～ 17:00	無 料	
	バナナのたたき売り	4(日)	13:00 15:00	無 料	
多目的 ホール	海峡演劇祭2016『あやとりの記』 【構成・演出】たにせみき 【朗読】山口恭子、鍛塚聰子、谷瀬末紀 【演奏】フクヤマワタル(コントラバス他)	3(土)	15:00	¥1500	関門海峡ミュージアム (海峡ドラマシップ) 093(331)6700
	海峡演劇祭2016『12月8日を劇にする』 【構成・演出】五味伸之 【出演】谷岡紗智(ぐにやり)、石田聖也(演劇ユニットそめごろ)、参加者のみなさま	10(土)	14:00	¥1000 (お茶付き)	
	海峡演劇祭2016 ①『生命誌版・セロ弾きのゴーシュ』上映 ②『よだかの星』上演 ①2014年3月1日の初演記録映像上映。②【演出】ソヤ・ミトパー 【美術】林由未 【出演】谷口直子(Divadlo501)	17(土)～ 18(日)	①14:00 ②15:00	大人 ¥1000 中高生 ¥500 (①、②通し) ※小学生以下無料	
	海峡演劇祭2016『闇の中、輝く命～統合失調Show ♪ ♪ ♪～』 【構成・演出・出演】よっちゃん 上演後よっちゃんと海峡演劇祭実行委員長のQ&Aトークあり 障	24(土)	15:00	一般 ¥2000 障害者手帳提示 ¥1000	

門司 旧門司税関 ㊟ ㊟

所 門司区東港町1-24 ☎093(321)4151 ㊟9:00～17:00
♫「門司港駅」徒歩3分 ㊟なし

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
1 階	『門司少年少女合唱団』	24(土)	18:00～ 19:30	無 料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
2 階	『美術展「門司の画家たち展」』	1(木)～7(水)		無 料 ※7(水)は15:00まで	
	『渚のガラスのランプ工房展』	9(金)～14(水)		無 料 ※14(水)は13:00まで	
	『みちべの彩』	15(木)～21(水)		無 料 ※15(木)は13:00から、21(水)は16:00まで	

門司 門司港レトロ展望室 ㊟

所 門司区東港町1-32 ☎093(321)4151 ㊟10:00～22:00(カフェは20:30まで) 入館は閉館30分前まで
♫「門司港駅」徒歩5分 ㊟年 4 回

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
天空ジャズ 出演:トニックオブノーツ 障	3(土)	18:30 19:30	門司港レトロ展望室入館料必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司市民会館 ㊟ etc.

所 門司区老松町3-2 ☎093(321)2907 ㊟9:00～22:00
♫「門司港駅」徒歩13分 ♫「関門トンネル車道口」徒歩2分 ♫「レトロ東本町1丁目」徒歩3分 ㊟年未年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	第8回門司シネマフェスタ「35ミリフィルムで上映する今井正監督4作品」 10(土)/青い山脈・また逢う日まで 11(日)/真昼の暗黒・純愛物語	10(土)～ 11(日)	10:00	一日券前売(お弁当付) ¥1000 一日券当日 ¥700 ※中学生以下無料 ※前売のみ小さなお弁当付	門司市民会館 093(321)2907
	スタイルフレーバー発表会 「CHIBI IPPO」	25(日)	11:30 16:30	¥3000 (前売・当日共) ※3歳以下無料	有限会社 まる スタイルフレーバー 093(582)4000
	ハートビート クリスマスコンサート	26(月)	14:30	¥1000 (前売・当日共)	キッズダンスハートビート 080(5274)2219【西野】

門司 旧大連航路上屋

門司門司区西海岸1-3-5 画093(322)5020 画9:00～17:00
画「門司港駅」徒歩5分 画年 4 回

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
全館	ハワイアンクリスマス in 門司港レトロ 2016 フラ・ハワイアンバンド・ウクレレと、ハワイアンなクリスマスを過ごせる1日	4(日)	10:00～16:30	無 料	門司港レトロ総合インフォメーション 093(321)4151
松永文庫 多目的ホール	高倉健主演映画資料展 世界的な俳優高倉健主演映画205作品の中からポスター126点を選んで展示します。	11/1(火)～ 29年1/12(木)		無 料	松永文庫 093(331)8013
	クリスマスフェスティブコンサート 出演:松山彩夏 with HOUSE224 Jazz Torio、Blue Lise Quinted	24(土)	14:00	無 料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	マンズリーシアター 上映作品:「男はつらいよ 奮闘篇」(第7作)マドンナ榎原るみ	25(日)	14:00～16:00	無 料	

門司 門司港美術工芸研究所

門司門司区東港町6-72 港ハウス2F 画093(322)1235 画10:00～17:00
画「門司港駅」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は開館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
多目的ホール 2F	彫刻講座 第1回「稲葉彬子の酉を作ろう」 立体造形で来年の干支「酉」を作ります。(全3回) 講師:彫刻家 稲葉彬子	3(土)	13:00～ 16:00	受講料・材料費 ￥5000	門司港美術工芸研究所 093(322)1235
		10(土)		※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者同伴)	
		17(土)			
美術基 研究所 2F 同建	「彫刻と絵画」稲葉彬子、濱崎孝洋二人展 稲葉彬子の彫刻約70点と濱崎孝洋の絵画約30点、計100点の展示。	6(火)～18(日)		無 料	

小倉北 アルモニーサンク 北九州ソレイユホール (旧九州厚生年金会館)

画小倉北区大手町12-3 画093(592)5405 画公演によって異なります
画「小倉駅」徒歩30分 画「西小倉駅」徒歩15分 画「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
画年末年始(12/29～1/3)、毎月1回(不定休) 画80台(有料)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	宝塚歌劇「宙組」北九州公演 バレンシアの熱い花/HOT EYES!!	2(金)	14:00 18:00	S席 ￥7300 A席 ￥6000 ※全席指定	西日本イベントサービス 092(711)5491
	岡本真夜 Love Story 九州 EXTRA TOUR 2016 溢れる涙はあなたへの想い 出会えたことにありがとう	3(土)	19:00	A席 ￥6500 B席 ￥6000 ※対象:小学生以上 ※全席指定	MIN-ON北九州 093(884)1833
	レクイエム in 北九州 2016	4(日)	15:00	一般 ￥2500 学生 ￥1000 ※当日各 ￥500増 ※全席自由	北九州モーツァルトの会 090(1089)6954【田端】
	おいでよ♪ クリスマスパイプオルガンコンサート 2016 小さなお子さまから楽しめるパイプオルガンコンサートです	9(金)	14:30	大人(中学生以上) ￥700 子ども(3歳～小学生) ￥400 親子ペア(大人+子ども) ￥1000 ※全席自由	北九州ソレイユホール 093(592)5405
	北九州市民文化大学 文化講演会 講師:政治学者 姜 尚中氏	11(日)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	北九州市立大学吹奏楽団 第49回 定期演奏会	17(土)	18:00	全席自由 ￥500	北九州市立大学吹奏楽団 093(962)6638
	歌丸・円楽二人会 天敵の会 小倉頂上決戦 桂歌丸・三遊亭円楽・三遊亭愛楽	18(日)	13:30	全席指定 ￥4800 ※対象:小学生以上	ピクニックチケットセンター 050(3539)8330
	劇団四季 ミュージカル「ウェストサイド物語」 時代を超えた衝撃。このミュージカルには神が宿っている。	19(月)	18:30	S席 ￥8640 A席 ￥6480 B席 ￥3240 ※全席指定	劇団四季 福岡オフィス 092(482)2013
	THE TOUR OF MISIA LOVE BEBOP	24(土)	18:30	全席指定 ￥8640 ※3歳以上チケット必要	キョードー西日本 092(714)0159
	第九のタベ ベートーヴェン 交響曲 第9番 二短調 作品125「合唱付き」	25(日)	15:00	一般 ￥4000 学生 ￥1100 会員割引 ￥3500 ※対象:小学生以上 ※全席自由	九響チケットサービス 092(823)0101

小倉北 北九州市漫画ミュージアム

画小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F・6F) 画093(512)5077 画11:00～19:00(入館は閉館の30分前まで)
画「小倉駅」徒歩2分 画火曜日(ただし12/27、1/3は開館)、年末年始(12/31～1/2)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
企画展示室	メカニックデザイナー 大河原邦男展 機動戦士ガンダムなどのメカデザインを手がけた大河原の作品を一堂に展示。 障	11/5(土)～ 29年1/15(日)		一般 ￥800 中高生 ￥400 小学生 ￥200 [常設展セット券] 一般 ￥1000 中高生 ￥500 小学生 ￥250 ※小学生未満無料	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
常設展示室ミニギャラリー	北九州漫画家列伝 「高倉みどり」紹介展示 北九州市ゆかりの漫画家を紹介。 障	11/26(土)～ 29年1/27(金)		無 料 常設展入場料が必要	
	海峡マンガ合戦～九州支部 もりせいちる～ 日本漫画家協会九州支部と中国支部に所属する作家のミニ個展シリーズ。 障	10/22(土)～12/22(木)		無 料 常設展入場料が必要	
	ギラヴァンツ北九州選手似顔絵コンクール入賞作品展 ギラヴァンツの選手や監督などを描いた小学生の優秀な作品を展示。 障	11/12(土)～12/9(金)		無 料 常設展入場料が必要	
	あしたのギャラリーvol.24「アズ展～夢(ユメ)編」 地元のマンガ同人グループ「アズ漫画研究会」による競作テーマ展。 障	12/10(土)～ 29年2/11(土)祝		無 料 常設展入場料が必要	
	海峡マンガ合戦～中国支部 関よしみ～ 日本漫画家協会九州支部と中国支部に所属する作家のミニ個展シリーズ。 障	12/23(金)祝～ 29年2/24(金)		無 料 常設展入場料が必要	
イベントコーナー 常設展示	漫画体験 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます。 障	3(土) 11(日)	13:30～16:30	無 料 常設展入場料が必要 ※当日定員先着20名、途中からの参加可能	
	漫画スクール テーマ①「漫画で楽しい年賀状を描こう」 ②「漫画でクリスマスカードを作ろう」 障	①4(日) ②23(金)祝	13:00～16:00	無 料 常設展入場料が必要 ※対象:小学3年生以上 ※要事前申込(定員先着20名)	

小倉北 北九州市立小倉城庭園   所小倉北区内1-2 ☎093(582)2747 時9:00～17:00(11月～3月)入館は閉館の30分前まで
 〓「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 困なし

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
企画展示室	鉄を愛でる ～千家十職御釜師・京都大西家のかたち～ 千家十職の御釜師・京都大西家における歴代の釜を一堂に展示します。 	12/1(木)～ 29年1/31(火)		一般 ￥300 中高生 ￥150 小学生 ￥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
	展示解説 当館学芸員による展示解説です。 	10(土)	14:00	一般 ￥300 中高生 ￥150 小学生 ￥100	
書院棟・和室	年忘れ 男の茶会 お点前、お運びなど全て男性のみで行う年末恒例のお茶会です。	23(金)祝	9:00	一般 ￥1500 小中学生 ￥700 (薄茶二席・入館料込)	
その他	記念講演会「京都大西家のかたち」 千家十職の御釜師・十六代当主 大西清右衛門氏による記念講演会です。	23(金)祝	14:00	￥2000 (小倉城庭園入館券付) ※対象:小学生以上 ※会場:西日本工業大学小倉キャンパス303講義堂	

小倉北 北九州市立こども文化会館 (併設到津市民センター)   所小倉北区下到津4-3-2 ☎093(592)4152 時9:00～17:00
 〓「小倉北特別支援学校」徒歩1分、「下到津」徒歩5分 〓月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3) 〓20台

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
図書室	ビデオの一む 「大男とクリスマスツリー」「こどもにんぎょう劇場 日本編」	4(日)	14:00	無 料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152
児童劇場	スペシャルファミリー人形劇場 北九州人形劇ネットワークによる人形劇の公演	11(日)	11:00 13:30	無 料	
	こども演劇教室卒業公演 演目:「約束」	18(日)	14:00	無 料	

小倉北 北九州市立視聴覚センター  所小倉北区城内4-1 ☎093(561)3131 時9:30～18:00
 〓「西小倉駅」徒歩10分 〓「勝山公園」徒歩1分、「北九州市役所」徒歩5分 〓月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
スタジオ	子どもお楽しみ劇場 影絵「こぶとり」の実演 ほか	11(日)	14:00	無 料 (先着50名)	北九州市立視聴覚センター 093(561)3131
	週末映画会 洋画「三十四丁目の奇跡」(1947年 アメリカ) 出演:モーリン・オハラ	24(土)	14:00	無 料 (先着50名)	

小倉北 北九州市立美術館分館  所小倉北区室町1-1-1リバーウォーク北九州5F ☎093(562)3215 時10:00～18:00(入館は閉館30分前まで)
 〓「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 〓「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 〓年末年始(12/29～1/1) 〓有料

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
	見立ての手法 ― 岡崎和郎 Who's Who 彫刻家・岡崎和郎の作品と古今東西の名作を紹介。「見立て」の魅力に迫る。 	11/19(土)～ 29年1/15(日)	一般 ￥1000 高大生 ￥600 小中生 ￥400 ※前売及び20名以上の団体料金 一般 ￥800 高大生 ￥400 小中生 ￥300	北九州市立美術館分館 093(562)3215

小倉北 北九州市立文学館  所小倉北区城内4-1 ☎093(571)1505 時9:30～18:00(入館は閉館の30分前まで)
 〓「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 〓「北九州市役所前」徒歩2分 〓月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
展示企画室	没後20年 司馬遼太郎展―21世紀“未来の街角”で 『竜馬がゆく』などで著名な司馬遼太郎の関連資料を展示します。 	10/22(土)～12/4(日)	一般 ￥700 中高生 ￥200 小学生 ￥100	北九州市立文学館 093(571)1505

小倉北 北九州市立松本清張記念館  所小倉北区城内2-3 ☎093(582)2761 時9:30～18:00(入館は閉館の30分前まで)
 〓「西小倉駅」徒歩5分 〓「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 〓年末(12/29～31)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
展示企画室	清張原作NHKドラマ上映会 「事故」、「一年半待て」、「中央流沙」、「最後の自画像」より1日2作品を上映	11/27(日) ～12/4(日)	10:30 14:00	無 料 ※常設展示観覧は別途入館料が必要	松本清張記念館 093(582)2761

小倉北 小倉井筒屋  所小倉北区船場町1-1 ☎093(522)3111(代) 時10:00～19:00※各最終日は16:00に閉場
 〓「小倉駅」徒歩7分 困不定休、1/1(日)祝

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
新館7階大画廊	迎春 四季の掛軸特別ご奉仕会	7(水)～20(火)	無 料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	奥江一太 油絵展 なめらかな筆致で主に静物画を描く作品展	21(水)～27(火)	無 料	
小大新画廊7階	年末年始 絵画お宝市	12/28(水)～ 29年1/3(火)	無 料	小倉井筒屋 大画廊・小画廊 093(522)2521
新館7階小画廊	幽玄の美 牛茂 展 絹地に染料を使う独特の方法で神秘的な世界を表現する	7(水)～13(火)	無 料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	―100年の時を超えて― オールドノリタケ展 明治中期から1900年代初期にかけ、主にアメリカに輸出された陶磁器の作品展	14(水)～20(火)	無 料	
	チャールズ・ファジーノ 3Dアート展 シルクスクリンを使った3Dアート作品展	21(水)～27(火)	無 料	

小倉北 小倉城  所小倉北区城内2-1 ☎093(561)1210 時9:00～17:00(11月～3月)入館は閉館の30分前まで
 〓「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 困なし

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
天守閣前広場	第58回小倉城大鏡餅 餅つき	18(日)	9:00	無 料	小倉城 093(561)1210
歴々の1階	第58回小倉城大鏡餅 飾り付け	24(土)	10:00	一般 ￥350 中高生 ￥200 小学生 ￥100	

小倉北 水環境館

所小倉北区船場町1-2 ☎093(551)3011 時10:00～19:00
 小倉駅 徒歩10分、西小倉駅 徒歩10分 勝山橋 徒歩1分、魚町 徒歩3分 休年末年始(要問合せ)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
多目的ホール	水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏べ」 バイオリン:加来 洋子 ピアノ:湯田 美津子	7(水)	14:00	無 料	水環境館 093(551)3011
	水曜コンサート「歌とピアノの奏べ」 歌:酒井 京子 ピアノ:湯田 美津子	21(水)	14:00	無 料	

小倉南 小倉南生涯学習センター

所小倉南区若園5-1-5 ☎093(931)1286 時9:00～22:00 小倉南区役所 徒歩1分、企教中学校前 徒歩2分
 小倉駅 徒歩12分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	吟詠剣詩舞大会	4(日)	13:00	無 料	吟詠剣詩舞道連盟青嵐 090(2513)9199【楠本】
	第42回 後期吟剣詩舞大会	11(日)	9:30	無 料	北部九州吟剣詩舞連盟事務局 093(645)5295【布谷】

若松 若松市民会館

所若松区本町3-13-1 ☎093(771)8131 時9:00～22:00
 若松駅 徒歩1分 大橋通り 若松駅 若松市民会館前 徒歩2分 休年末年始(12/29～1/3) 回110台(共用)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
本ホール	第10回プラスフェスタ in 若松 四つの吹奏楽団と中学高校の合唱部・音楽部による演奏会	11(日)	13:30	一般・高校生以下 ￥500 ※当日一般のみ￥200増	若松市民会館 093(771)8131

若松 現代美術センター CCA北九州

所若松区ひびきの2-5 学術研究都市 ☎093(695)3691 時10:00～17:00(展覧会開催時のみ)
 市営バス「学研都市ひびきの」徒歩1分 休年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
ギャラリー	Laura O.Ford展 詳細はお問い合わせください。	12/21(水)～29年1/27(金) (日祝休み)		無 料 ※土曜日は12:00から	現代美術センターCCA北九州 093(695)3691

八幡東 北九州イノベーションギャラリー (産業技術保存継承センター)

所八幡東区東田2-2-11 ☎093(663)5411 時平日9:00～19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)
 小倉駅 徒歩5分 小倉市立博物館 徒歩3分
 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3) 回大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
ギャラリー	秋企画展 「未来へ夢はずむ～ゴムのちから展」 身近に潜むゴムのチカラ。いろいろな実験と体験で楽しく学ぼう。	10/22(土)～12/23(金)祝	大人 ￥300 小中学生 ￥100 ※対象:3歳以上 ※小学生未満無料	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

八幡東 北九州市立旧百三十銀行ギャラリー

所八幡東区西本町1-20-2 ☎093(661)9130 時10:00～18:00
 小倉駅 徒歩5分 休年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
ギャラリー	鳳山堂こだわりの木工展 ワンランク上の一枚板家具販売	3(土)～4(日)		無 料	083(929)1114【池田】
	しがない5人展 イラスト、インスタレーション約30点展示	10(土)～13(火)		無 料 ※13(火)は16:30まで	090(3410)5343【小屋松】
	第33回九州制作会議展2016 平面・立体作品展示	18(日)～24(土)	10:00～17:30	無 料 ※24(土)は17:00まで	090(7166)8748【松尾】
	ヤマハボーカル&ゴスペルコンサート	25(日)	14:00	無 料	旧百三十銀行ギャラリー 093(661)9130

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館 (自然史・歴史博物館)

所八幡東区東田2-4-1 ☎093(681)1011 時9:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
 小倉駅 徒歩5分 小倉市立博物館 徒歩1分
 休年末年始(12/29～1/1)、6月下旬頃(約1週間) 回大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
展示室	東アジア友好博物館事業 企画展「着物が語る日本の心」 友好博物館交流をしている仁川博物館・旅順博物館に「衣」文化を紹介する企画展 障	開催中～11(日)		要常設展観覧料 大人 ￥500 高大生 ￥300 小中生 ￥200	いのちのたび博物館 093(681)1011
	歴史講演会「近代建築からみた北九州」 講師:当館歴史課学芸員 中西義昌	3(土)	13:30	資料代 ￥800 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
	たいけん講座「鳥はなぜ飛べる? 鳥だこを作って考えよう!」 鳥がなぜ飛べるのか鳥だこを作って考え、お正月の風揚げの準備も兼ねる。	11(日)	10:00	材料代 ￥100 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者同伴)	
	室内講座「恐竜すす払い」 毎年恒例、展示している恐竜のすす払いします。	26(月)	16:30	無 料 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者同伴)	

八幡東 北九州市立児童文化科学館

所八幡東区桃園3-1-5 ☎093(671)4566 時9:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
 小倉駅 徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
プラネタリウム	星の観望の夕べ プラネタリウム観覧後、月・惑星・冬の星座を望遠鏡で観察します。 障	10(土)	18:00～19:30	大人 ￥100 中高生 ￥70 小学生 ￥50 ※中学生以下は保護者同伴 ※先着100名、11/26(土)から電話受付開始	児童文化科学館 093(671)4566
大集会室	クリスマスハンドベルコンサート ハンドベルを使ってクリスマスソングの演奏を行います。	23(金)祝	14:30～15:20	無 料	
会議室	サイエンスショー 「身近なものを使って、科学マジック」	25(日)	14:30～15:20	無 料	

八幡東 北九州市立西部勤労婦人センター (レディスやはた)  所八幡東区尾倉2-6-6 画093(661)1122 画9:00～21:00、日曜日は17:00まで
画「八幡駅」徒歩10分 画「八幡駅入口第一・第二」、「市立八幡病院」徒歩5分 画月曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
体育室	北九州ランチャーズ・ライブ～懐かしのクリスマスサウンド～ 60年代の懐かしいヒット曲を中心とした生演奏	10(土)	13:30	無 料 (別途、茶葉代として¥400) ※要事前申込	北九州市立西部勤労婦人センター(レディスやはた) 093(661)1122

八幡西 北九州市立子どもの館   所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ7F 画093(642)5555 画10:00～19:00
画「黒崎駅」徒歩1分 画「黒崎バスセンター」徒歩1分 画12/7(水)、21(水)、31(土)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
ホール 子ども ルーム	地域めぐりあいコンサート ワンコイン ピアノ・コンサート in 子どもの館 金子三勇士[ピアノ]	2(金)	11:45	全席自由 ¥500 ※未就学児無料 ※要電話申込(定員250名)	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(663)6661
ホール ルーム	絵本「ユーナの樹とトモダチ」読み聞かせ 他者を受入れることの重要性を描いた絵本、参加家族に絵本のプレゼントあり	3(土)	13:00～ 13:30	無 料	北九州市立子どもの館 093(642)5555

八幡西 黒崎井筒屋  所八幡西区黒崎1-1-1 画093(643)5111代 画10:00～19:30※各最終日は17:00に閉場
画「黒崎駅」隣接 画不定休、1/1(日)祝

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
6階 ギャラリー	迎春 こっとう展	6(火)～11(日)	無 料	黒崎井筒屋 ギャラリー 093(643)5268
	ヘレンドフェア2016	13(火)～18(日)	無 料	
	迎春 大掛軸展	20(火)～30(金)	無 料	

八幡西 黒崎ひびしんホール   (北九州市立黒崎文化ホール) 所八幡西区岸の浦2-1-1 画093(621)4566 画9:00～22:00
画「黒崎駅」徒歩10分 画(建前)「黒崎駅前」徒歩10分 画「熊手四ツ角」徒歩1分
画「北九州都市高速」黒崎IC 5分 画年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	稲垣潤一 コンサート2016	3(土)	17:00	一般 ¥580 完売 会 ¥5000 ※対象:小学生以上	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	九州工業大学・西南女学院大学吹奏楽部 第40回定期演奏会	10(土)	18:00	無 料	九州工業大学・西南女学院大学吹奏楽部 090(1346)5235【松本】
	ベルギーの至宝・イザイの名曲コンサートシリーズ in 北九州	22(木)	19:00	一般 ¥2500 正会員 ¥2000 学生 ¥1500 ※当日各¥500増	日本イザイ協会 090(9401)0011【花井】
	第6回スチューデントミュージックフェスティバル	23(金)祝	13:00	無 料	北九州市立高見中学校 093(651)1886【丸山】
	第10回福岡県アンサンブルコンテスト	24(土) 25(日)	11:00 10:00	¥1500	福岡県吹奏楽連盟 080(9100)5665【宮武】
中ホール	SF LIVE-GYM 2016	3(土)	13:00 17:00	SS席 ¥3000 A席 ¥2500 B席 ¥2000	株式会社 SOUL FONKY DANCE SCHOOL 093(641)6885
	黒崎ひびしんうたごえホール ～みんなで楽しく歌いましょう～	7(水)	13:00	申込終了 ¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	音の杜の不思議なアリス	9(金)	19:00	¥2000 ※当日¥500増	
	2016アプレシオ・アラ・ムジカ音楽スタジオ PIANO CONCERT	10(土)	13:00	無 料	アプレシオ・アラ・ムジカ音楽スタジオ 093(981)8520【熊本】
	北九州子ども劇場 12月乳幼児部例会 「ピーかぶー」(劇団風の子九州)	11(日)	11:10	会費制	北九州子ども劇場 093(884)3834
	福岡県立八幡工業高等学校吹奏楽部第50回定期演奏会	17(土)	14:00	無 料	福岡県立八幡工業高等学校吹奏楽部 093(641)6611
	第19回新きたきゅう音楽塾 in 黒崎 ベルギーからの便り 川口エリサ(ヴァイオリン)・川口さやか(ピアノ)	20(火)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	集え!九州の若き演奏家たち	28(水)	18:00	¥500 ※当日¥100増	080(4278)8927【小原】

八幡西 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー  所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F 画093(644)5206 画9:00～19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる
画「黒崎駅」徒歩1分 画年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
全展示室	2016秋の合同小品展 洋画	11/29(火) ～12/4(日)	9:30～ 17:30	無 料 ※4日は15:00まで	北九州美術家連盟 093(651)6206【古川】
	第9回北九州市障害者芸術祭 作品展 工芸・書・写真・その他	6(火)～ 11(日)	10:00～ 18:00	無 料 ※11日は17:00まで	(公財)北九州市身体障害者福祉協会 093(883)5555【松崎】
	第44回北九州平和美術展 洋画・日本画・彫刻・工芸・書・写真・その他	20(火)～ 25(日)	9:30～ 17:30	無 料	北九州平和美術展実行委員会 093(652)6719【松永】
展示室1 展示室2	第15回日本風景写真協会 福岡第二支部(北九州)写真展 写真	12(月)～ 18(日)	9:30～ 18:00	無 料 ※12月は13:00から、18日は16:00まで	日本風景写真協会 福岡第二支部 093(962)4048【土岐】
	宮本 富士雄の作品展 洋画・日本画・工芸・その他	13(火)～ 18(日)	10:00～ 17:00	無 料 ※18日は16:00まで	宮本富士雄 093(741)0387

戸畑 北九州市立美術館本館

〒戸畑区西鞘ヶ谷町21-1 ☎093(882)7777 📍「美術館口」徒歩10分 📄P180台

■北九州市立美術館本館・アネックス市民ギャラリー休館のお知らせ

北九州市立美術館本館・アネックス市民ギャラリーは修繕工事のため休館しています。(次回企画展は平成29年11月を予定しています)

戸畑 戸畑市民会館(ウェルとばた内)

〒戸畑区汐井町1-6 ☎093(871)7200 時9:00～22:00
 〓「戸畑駅」徒歩1分 〓「戸畑駅」徒歩1分 〓年未年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	北九州市立戸畑高等専修学校 学習発表会 第27回ファッションショー Creation2016 ～夢を形に～	4(日)	10:00	無 料	北九州市立戸畑高等専修学校 093(871)4794
	九州工業大学工学部男声合唱団 メンネルコール 創部70周年記念演奏会	10(土)	14:00	無 料	九州工業大学工学部男声合唱団 メンネルコール 080(2705)4896【樋口】
	藤田卓也テノール・リサイタル トゥーランドットより「誰も寝てはならぬ」ほか オペラアリアやカンツォーネを演奏 	11(日)	15:00	S席 ¥3800 A席 ¥3000 U-25A席 ¥2000 (学生問わず25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※S席、U-25A席は券事務局のみ取扱	北九州労音 093(571)0227【松前】
	北九州市少年少女合唱団 第42回定期演奏会	18(日)	15:00	¥1000 ※当日¥200増	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(663)6661
	オペレッタ「こうもり」公演のためのソリスト・オーデション(各パート)とエキシビジョン公演 参加申込みはFAXで。合唱参加者も受け付けます。	20(火)	19:00	無 料 ※オーデション参加料¥1000	北九州オペラプラザ 093(931)5037(TEL・FAX)【大塚】
	PL北九州MBA バトントワリング発表会	23(金)祝	13:30	無 料	PL北九州MBA 093(661)7650【川口】
	Thunder Boys Jazz Or. 第38回定期演奏会	24(土)	18:00	無 料	九州工業大学工学部軽音楽部 サンダーボーイズジャズオーケストラ 080(1907)6780【小池】
	キャッキエラ マンドリン オーケストラ マンドリン演奏会 序曲 美しきガラテア、弦楽のための三楽章～トリプティック～、組曲「降誕祭の夜」 ほか	25(日)	14:00	¥500	キャッキエラ マンドリン オーケストラ 090(5295)9065
中ホール	森野由み ソプラノリサイタル～詞心 UTA-GOKORO～ 日本とドイツの「詞心」を、ピアノとヴィオラ、打楽器を交えてお届けします。	3(土)	18:30	一般 ¥3000 会員 ¥2500	森野由みさんを支援する会 080(9792)6268【中村】
	松本優哉[フルート] 後藤トモ子[ピアノ] デュオリサイタル エネスコ:カンタービレとプレスト、リスト:バラード第2番、フランク:ソナタ ほか	11(日)	14:00	一般 ¥2500 高校生以下 ¥1500 ※当日各¥500増	080(4277)9179【松本】
	チャリティ上映会「ザ・テノール 真実の物語」	13(火)	13:30 18:30	¥1000	Bi・Yuプラン 090(5745)3207【河岸】
	西南女学院大学・同短期大学部合唱部クール・ベルフィーユ 第37回定期演奏会 ～熊本地震義援金コンサート～ 指揮:竹田享司 ピアノ:植村和彦 曲目:ミサ・プレヴィス、流浪の民、メリーポピンズ ほか	18(日)	18:00	無 料	西南女学院大学・同短期大学部合唱部 クール・ベルフィーユ 080(6442)7520【神品】
	上村貴子 ソロコンサート 出演/藤松純子(VL) 中村ドラ(人形師) スペシャルゲスト/元HzO 中沢けんじ	22(木)	19:00	¥2500	上村
	ヴァイオリン・チェロ ソロコンサート	28(水)	13:10	無 料	篠崎ミュージックアカデミー北九州 093(921)0459【吉田】

戸畑 戸畑生涯学習センター

〒戸畑区中本町7-20 ☎093(882)4281 時9:00～22:00
 〓「戸畑駅」徒歩5分 〓「戸畑駅」徒歩5分 〓月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
ギョー ギョー	戸畑光影会会員展 写真 約70点	1(木)～ 4(日)	10:00～ 17:00	無 料 ※4日は16:00まで	戸畑光影会 093(652)0593【荒木】

etc. 平成28年度 人権週間記念講演会 共通テーマ「私たちの暮らしと人権」

日 程	開演時間	会 場	演 題	入場料	問合せ先
5(月)	(開場) 13:00	門司市民会館	大ホール (定員800人)	無 料 (先着順入場)	北九州市人権推進センター 人権文化推進課 093(562)5010
6(火)		若松市民会館	大ホール (定員800人)		
7(水)	開演 13:30	北九州市立大学	A-101教室 (定員500人)		
	講演会 13:40	黒崎びびしん ホール	大ホール (定員800人)		
8(木)	映画「光射す空へ」 上映 15:20	北九州 国際会議場	メインホール (定員500人)		
		響ホール	(定員500人)		
9(金)		戸畑市民会館 (ウェルとばた3階)	大ホール (定員800人)		

ジャンルごとに色分けして表記しています。

 演劇・舞踊

 音楽

 美術・展示

etc. 映像・その他催し

※11月11日現在の情報です。
 ※催しは内容など変更になる場合がございます。

 障害者手帳減免があります



2016年
12月号表紙
「想い出を開いて。」
9 かるかる 2016.December

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」

■発行日/2016.12.1 ■発 行/北九州市
 ■編集・制作/ (公財)北九州市芸術文化振興財団 出版事業課 〒805-0019 北九州市八幡東区中央 2-1-1-7F
 TEL:093(662)3012 FAX:093(662)3016 E-mail:culcul@kicpac.jp 北九州市印刷物登録番号 第1609001A号

情報コーナー

■第九のタベ

12月25日(日)午後3時開演。
北九州ソレイユホール(小倉北区大手町)。九州交響楽団の指揮に川瀬賢太郎を迎え、ベートーベン「交響曲第9番」を合唱付きで演奏。出演はソプラノ秦茂子、メゾ・ソプラノ小林真理、テノール笛田博昭、バリトン原尚志、合唱は北九州市民フロイデコール(合唱指揮:中林清治)。全席自由。入場料、一般4000円、会員割引3500円、学生1100円。未就学児入場不可。また、1月9日(月・祝)には北九州芸術劇場大ホールにて「ニューイヤークンサート2

017」を開催。詳細は同チケットサービスまで。

九州チケットサービス

092(823) 0101



『第九のタベ』チラシ

■合唱の街・北九州 みんなのうたコンサート〜親・子・孫3世代におくる歌のきずな〜

1月21日(土)午後2時30分開場、同3時開演。黒崎びしんホール大ホール(八幡西区岸の浦)。「みんなのうた」の名曲を、歌と当時の貴重な番組映像で楽

しめる。歌って踊れる参加型コーナーも予定。司会テツアンドモ。出演は城南海、富永裕輔、おしりかじり虫。合唱では黒崎中央小学校も参加。一般3000円、友の会2500円、高校生以下2000円、小学生以下1500円。当日各500円増。※未就学児1名まで保護者膝上無料。
黒崎びしんホール
093(621) 4566



『みんなのうたコンサート』チラシ



永野栄子

いろいろの
ピアノ

久しぶりに響ホールのコンサートを聴きに行きました。若いころは何でもかんでも聴きに行きましたが、この歳になると贅沢にも選んで行くようになってきました。石坂団十郎さまのチエロコンサート。彼のコンサートは逃せません。理由は「かっこいいから」(ミスターです)。演奏中の右腕から首、顎にかけ

てのラインが美しいの。胸キュン♡

開演20分前に会場に到着すると、何とも心地の良い空気が漂っています。良質のお客さまが集まったときの独特の空気。今年、イタリアで味わったそれと

石坂団十郎チエロコンサート

似通ったものを感じます。各々が自由に、ただ音楽を楽しむにやってくる感じが。静けさの中にもゆったりとリラックスした雰囲気。「北九州でもこの空気を味わえるのか」とうれしくなりました。団十郎さまの演奏は、

圧倒的なオーラで観客を陶醉させ、超絶技巧のテクニックで興奮をあおり、大喝采を浴びるというタイプのものではないような気がします。むしろ深遠な知性にあふれた佇まいで、聴く者を恍惚の境地へ誘ってくれます。

それでもこれも、彼のお顔あつてのなせる技かもしれないが。終演後、写真を撮らせていただきました。ステージを下りた姿も、ダンディでエレガントでお写真、毎日見つめるだけで幸せ♡

■KOBUDO—古武道— 10th Anniversary Concert

2月3日(金)午後6時30分開場、同7時開演。北九州芸術劇場大ホール(小倉北区室町ノリバーウォーク6F)。古川展生(チエロ)、妹尾武(ピアノ)、藤原道山(尺八)による結成10周年を迎えたスペシャルユニット。曲目は「一心」、「そして僕らの旅は続く」、「愛の夢」、「ピアノソナタ第8番『悲愴』第2楽章」、「ジムノペティ第1番」などを予定。全席指定。入場料、S席5800円、A席4800円、B席3800円。障害者手帳減免あり。未就学児入場不可。
北九州労音
093(571) 0227



『KOBUDO—古武道—』チラシ

CulCulの主な設置場所

各区役所・出張所、市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーション、響ホールなど

「CulCul・かるかる」をスマートフォンアプリで楽しもう♪



かるかる



で検索、インストール!!

■iOSの場合



App Store
からダウンロード

App Storeの
アプリから

■Androidの場合



Google Play

Playストアの
アプリから

北九州市文化芸術メディアサイト

CulCul・かるかる

<http://www.kitakyushu-culcul.jp>

かるかる
CulCul





「ガイマン賞2016」メインビジュアル



『LASTMAN』表紙 ©Casterman

CulCul topicトピック

ガイマン賞2016開催中！

北九州市漫画ミュージアム 図書担当 田中千尋 Chihiro Tanaka

読者が選ぶ翻訳海外マンガアワード「ガイマン賞」。「ガイマン賞」とは、日本国内で1年間に発売された海外マンガ（ガイマン）の邦訳本を読者の投票によってランキングするものです。日本ではまだまだ注目されることの少ないガイマンの魅力により多くの方に知っていただくことを目指して2012年に設立されました。

今年で5回目の節目を迎えるこの賞ですが、開始当時はマイナーで珍しかったガイマンも、徐々に出版数も増え、紙媒体に加え、電子書籍でも出版されるようになりました。それに伴い、当初は65作品だったノミネート数も年々増加。今年は過去最多の179作品がエントリーしました。最近の出版作品を見ていると、同年度に映画が放映されたシリーズが翻訳出版されている傾向が見受けられます。これには、同時平行的に多彩な媒体で作品を発表するメディアミックス戦略を垣間見ることが出来ます。具体的には、昨年度は『バットマン』や『アベンジャーズ』。今年度は『デッドプール』が人気でしょうか？ 映画の大ヒットを受け、北九州でも徐々にガイマンを取り扱う書店も増えてきているようで、なんともうれしくなりますね。

さて、今年度のノミネート作品の特徴としては日本マンガの影響を受けて描かれた作品が増えていること。海外マンガを読むと、コマ割りや出版形態（版型や彩色）が独特で、日本マンガに慣れた私たちには読みづらい部分もあるのですが、そんな壁を感じない「日本スタイルのガイマン」が増えてきました。その一つ『ラストマン』は、



「ガイマン賞2016」展示風景

バラック、バステイアン・ヴィヴェス、ミカエル・サンラヴィルの3人からなる若手作家ユニットによって描かれたバトル・アクション。フランスで制作された本作の着想は集英社の人気マンガ『NARUTO』や『バクマン。』から得ているそう。BD（バンド・デシネ）のおしゃれな画風はそのままに、背景を簡略化したり、コマ割りを複雑にしたりとスピード感を出すような工夫がされています。また、多くの場合、写実的で肉感的なヒーローが描かれるアメコミの世界でも、柔らかな線でよりキャラクター化されたイラストの作品が増えています。ここにも日本の「カワイイ」文化が浸透しているのではないかと分析しています。

さらに、韓国で出版されたユン・テホ作の『未生』という作

品は、先に韓流ドラマとして韓国でメディア化された後、今年の7月からフジテレビ系列で『HOPPE』期待ゼロの新入社員」として日本でリメイク放送された異色作。HOPPEの原作がガイマンだということはあまり知られていないのではないのでしょうか？

その他にも今年はディズニ作品のコミカライズや、絵本で大人気の『バーバパシリーズ』のコミックスなどいつもより親しみやすい作品がたくさんノミネートされています。

ガイマン賞の投票は11月30日まで！ 当館では電子書籍を除く全ノミネート作品を読むことができますので、あなた好みの1冊を見つけて、ぜひ投票してみてくださいね。

Information

ガイマン賞2016

ガイマン賞の詳細はホームページで確認できます
<http://www.gaiman.jp/>

【開館時間】午前11時～午後7時（入館は午後6時30分まで）

【休館日】火曜日（12月27日・1月3日は開館）

年末年始（12月31日～1月2日）

【常設展観覧料】※（ ）内は団体料金

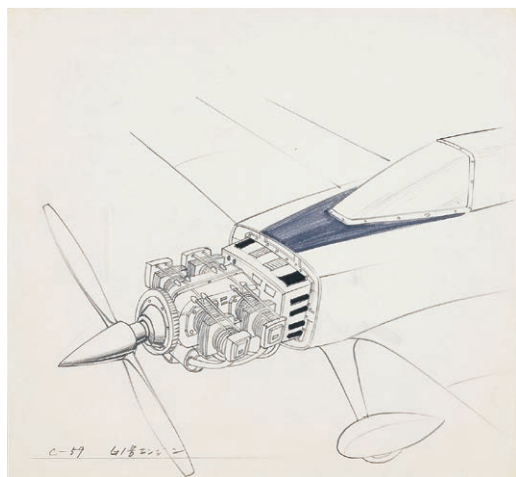
一般400(320)円 中高生200(160)円 小学生100(80)円

※小学生未満無料

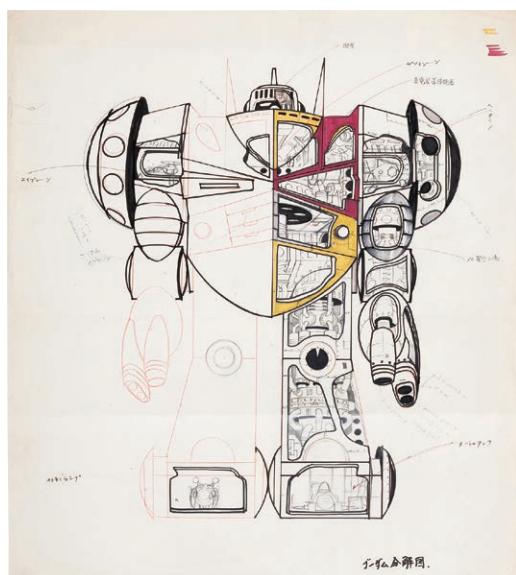
【お問合せ】北九州市漫画ミュージアム

093(512)5077

<http://www.ktqmm.jp/>



『科学忍者隊ガッチャマン』1972年 ©タツノコプロ



『ゴワッパー5ゴダム』1976年 ©タツノコプロ

漫画

hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 学芸員

石井 茜 Akane Ishii

メカニックデザイナーという仕事

11月号に引き続き、「メカニックデザイナー 大河原邦男展」について取り上げます。今回は特に、展示されている作品について少し詳しいお話を。

11月5日から開催の本展では、大河原邦男がこの40年余りで携わった仕事の数々を振り返っていますが、主な展示品は次の三つです。「企画資料」に「設定資料」、そして「イラストレーション」。アニメーション制作に関心がある方であれば、前者二つはお馴染みかもしれません。

まず「企画資料」は、作品を制作するための説得材料としての「企画書」に付随するものです。大河原は多くの作品で、このいわゆるコンセプト段階から世界観の核となるロボットやメカニックのデザインを手掛けました。ほとんどの場合で、この企画検討用のイメージスケッチはアニメ本編で最終的に採用されたデザインと異なる部分があります。アニメ本編を見慣れた方はその違いから得る「少しの違和感」を、作品に馴染みのな

い方にはそれがどういったコンセプトでデザインされたのかという「推理」を楽しんでいただきたいと思います。また本展では制作開始に至らなかった企画資料も公開。なかなか見ることでできない貴重な資料なので、ぜひお見逃しなく。

次に「設定資料」。これはアニメ本編で使用するためのデザインです。一般的な作品ではアニメーターが参照するために、人物から小物まで一つ一つのモノに設定資料が作られます。大河原が担当したメカニックの設定資料は多視点から見た図に加え、メカがどのように動くか示した展開図、さらにメカ内部の機械構造を描いたものなどがあり、精緻を極めていきます。

さて、ここまではアニメ制作に直結する展示品をご紹介しました。それらから多少異なったところに位置するのが「イラストレーション」の作品群です。『機動戦士ガンダム』（1979〜80年）に始まるガンダムブームの中で、劇場版のポスターや特集雑誌のためのカラーイラストを多数制作。以降、携わった作品のイラストレーションを継続的に発表しています。これらはアニメの絵をイラストに起こす、という単調なものではありません。鋼鉄の堅さ、重さ、冷たさを感じさせる「リアル」、

そして映像とは異なる独自のカラーリングや質感をロボット（顕著なのが『機動戦士ガンダム』のモビルスーツ）に与えた、無二の作品となっています。

作品のコンセプトイメージを作り上げ、そのイメージを具現化し、さらにはそのイメージに新しい価値を加える。展示作品からは、メカニックデザイナー 大河原邦男の偉業がはっきりと見えてくるのです。



『太陽の勇者ファイバード』1991年 ©サンライズ

Information

メカニックデザイナー 大河原邦男展

【会場】北九州市漫画ミュージアム 企画展示室(あるあるCity5F)

【開催期間】11月5日(土)～2017年1月15日(日)

【開館時間】午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)

【休館日】火曜日(12月27日・1月3日は開館)

年末年始(12月31日～1月2日)

【入館料】一般800円 中高生400円 小学生200円

【常設展とのセット券】

一般1000円 中高生500円 小学生250円 ※小学生未満無料

【お問合せ】北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸係長
那須孝幸 Takayuki Nasu

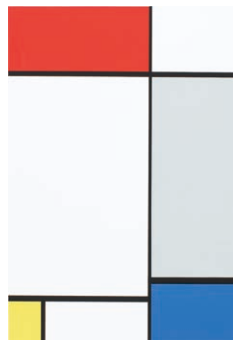


図1 ピート・モンドリアン《10枚のシルクスクリーンのポートフォリオ》より
1967年 北九州市立美術館蔵



図2 岡崎和郎《P.M.ボール》2005年
個人蔵

もうひとつの現代アート入門 「見立て」の視点と魅力

11月号に続き、現在開催中の「見立ての手法」展を紹介しましょう。彫刻家・岡崎和郎は今年86歳を迎え、なお現役で制作を続けています。この展覧会は、半世紀以上にわたる活動の中から「見立て」にテーマを絞り、岡崎和郎の作品と、岡崎に「見立て」られた26名の人物による作品や資料で構成しています。今号では、出品作品の中から「調和」「平和」をテーマとした数例を解説します。

宇宙の無限をかたちにする

抽象画の巨匠モンドリアンは、水平と垂直の直線のみによって分割した画面に、赤・青・黄の3原色の色面を重ねることで純粹な絵画を目指し、普遍的、絶対的、究極的な「宇宙の調和」の表現に挑みました（図1）。

岡崎はこの絵画を球体に変図し直すことで、面と線がそれぞれつながるように構成しました（図2）。それにより、この球体は配置の向きによって多様な表情が生まれます。つまり絵画は「画枠（フレーム）」から解放されたことで、全てが正面と

なり、「宇宙の果て」までもが岡崎流に解消されたのです。

戦争の記憶、光と影

広島への原子爆弾投下。岡崎はその瞬間を隣県岡山で迎えました。その20年後、井伏鱒二の小説『黒い雨』発表と同じ1965年から原爆をテーマにした制作を始め、戦後50年にあたる95年より、壁にしたたる黒い雨（図3）をモチーフとし始めます。また「電球」は、岡崎にとって脳裏に強く焼き付いた「光の記憶」です。少年時代、空襲回避のため窓から光が漏れないように保護された家の中には、吊るされた1本の裸電球。のちにこの原体験は、原爆投下を題材にしたオブジェに反映されました（図4）。白と黒の関係は反転され、強烈な熱線で歪んだ



図3 黒い雨のあとが残った白壁
1945年 広島平和記念資料館蔵
（寄贈者：八島秋次郎）※写真展示

球体に涙のような白い雨がしたたっています。

天災を直視せよ

そして2011年3月に発生した東日本大震災。岡崎は「富嶽三十六景」の一つ《神奈川沖浪裏》に着目し、北斎が描いた大波と太平洋岸を襲った津波のイメージを重ねました（図5）。

そして、多くの被災者が語った「黒い波が押し寄せてきた」という証言に基づいて、画中の大波を「襲いかかる怪物」に見立て、舟や空を黒く塗りつぶしました。見えない「影」は底知れぬ脅威であるがゆえに、負の想像力をも喚起します。この試みをきっかけに、部分を消し去る絵画「消し絵」シリーズが生まれました。

さいごに

会場では岡崎作品とともに、ブランクーシ、コネル、ヨーゼフ・ボイス、河原温、ジャスパール・ジョーンズら現代アートの巨匠たちの作品（本物！）を



図4 岡崎和郎
《刻まれた雨 ライトフルーツ》
2001年 個人蔵

Information

見立ての手法—岡崎和郎 Who's Who

【会場】北九州市立美術館 分館（リバーウォーク北九州5F）
【会期】11月19日（土）～2017年1月15日（日）※会期中無休
ただし12月29日（木）～1月1日（日・祝）は休館
【開館時間】午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）
【観覧料】一般1000（800）円 高大生600（400）円
小中生400（300）円
※（ ）内は前売りおよび20名以上の団体料金
障害者手帳提示の方は無料
年長者施設利用証提示の方は2割減免
【お問合せ】093（562）3215



図5 岡崎和郎《消し絵》富嶽三十六景 神奈川沖浪裏
2013年 個人蔵

並置していますので、現代アート入門としてもオススメの企画です。ほか、古くは宮本武蔵の掛け軸や葛飾北斎の浮世絵も展示します（これも本物！）。岡崎による思いがけない「見立て」をヒントに自身の世界観を広げ、古今東西のアートや文化に幅広く触れる機会となることを願って企画しました。



清張の応接室

文芸 hiroba

清張アラカルト

北九州市立松本清張記念館 事務局 企画係主任

下澤 聡 Satoshi Shimozawa

松本清張の応接室

今年4月下旬の人事異動で当記念館に配属されてから、早くも半年がたった。慣れない業務に必死の毎日だが、時折来館者にまぎれて館内を散策している。当館には松本清張に関係するたくさん資料が収蔵され、さまざまな展示でそれらを紹介している。その中でも一番大きく、見る者の目を引くのは、やはり松本清張の家（再現家屋）であろう。

これは東京都杉並区高井戸にあった清張の自宅のうち、およそ3分の1を占める仕事場部分を館内に再現したものである。屋根や壁などといった建物の構造自体は、実物を模して作られたものであるが、内部にあるものは家具や調度品をはじめ、膨大な量の蔵書や机上の文房具に至るまで、すべて本物である。清張は1961（昭和36）年から亡くなる92（平成4）年まで、この家で暮らした。

私は資料の確認や営繕作業の

立会いなどで、この再現家屋の中に入る機会が何度あった。普段は外から窓越しに室内をのぞき込む形だが、このときは実際に「おじゃまする」ことができたので、内部について少し紹介したい。

玄関は純和風な構えだが、そのすぐ脇の応接室は、赤いカーペットに革張りのソファ、石造りの暖炉といったように洋風の造りである。ただし、この応接室の中にも、清張自身が求めた周囲から贈られたり、時とともに増えていったといわれる清張のコレクションが並んでいる。例えば武士の甲冑や江戸時代のキリシタン禁止の高札、中国風の絵が描かれた金庫や仏教の塔婆といった品々である。そのため部屋全体で見ると、多彩な文化様式が折衷されたような雰囲気（きょうき）の応接室になっている。ここで清張は来客と歓談したり、担当編集者らと原稿の受け渡しや打ち合せを行ったりしていた

そうだ。

意外に思われるかもしれないが、私がこの応接室に実際に入ってみて感じたのは「狭い」ということだ。決して間取りが狭小だということではない。しかし、ソファとテーブルとの間や、棚や空調機の角などは、それほど大柄でない私でも、不用意に歩くと体をぶつけてしまいそうな感覚がした。

少し話が脇道にそれるが、私は最近各地の博物館や資料館で、偶然にも「明治の〇〇」や「昭和の△△」といった再現展示を体験することが続いていた。そこでもやはり現代の感覚からすると「小さい」と感じるものが多かったように思う。建物でも乗り物でも道具でも、その当時の日本人の体格や生活事情に合わせた規格で作られていたため、概して昔の日本のモノは小さかったのだと考えられる。

しかし私が感じた清張の応接室の「狭さ」の要因は、こういった物理的なものだけではない気がする。自分がいま「偉大な



松本清張

作家 松本清張の「応接室」にいるのだといった事実も、心理的な重圧感となってその「狭さ」を助長したのではないだろうか。担当編集者がまだ新人のころを回想し、この応接室で清張と対面した際の緊張感を語っているが、それを察するのも難しくなような気がした。私は学生時代に考古学を専攻していたこともあり、どうしても「遺されたモノから、それを作った人や使った人、そしてその暮らしや営みに思いを馳せる」という癖が出てしまうのだ。

再現家屋内には応接室の他にも、今回紹介しきれなかった2階の書斎や、迷路のように入り組んだ書庫がある。これらは、「思索と創作の城」と呼ばれ、清張が作品を生み出すことに没頭した仕事場である。皆さんもぜひご来館の上、のぞき込んで「何か」を感じていただきたい。

Information

北九州市立松本清張記念館
北九州市小倉北区城内2の3

【開館時間】
午前9時30分～午後6時
（入館は午後5時30分まで）

【休館日】
年末（12月29日～31日）

【常設展観覧料】
一般500円 中高生300円 小学生200円

【お問合せ】
093(582)2761



演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka



生命誌研究館『生命誌版・セロ弾きのゴーシュ』公演写真

繋げる・繋がる

今年も「海峡演劇祭」開催のお知らせが届いた。毎年、秋から冬にかけて、門司港の「海峡ドラマシップ」1階にある多目的ホールを中心に行われる小さな演劇祭である。2010年に始まって今年で7回目。

この原稿を書いている時点で決定しているのは、12月3日に予定されている、石牟礼道子原作の『あやとりの記』の朗読を皮切りにして、

▽福岡市を拠点にして活動をしている『無敵舎』の『12月8日を劇にする』

▽「生命誌研究館」の『生命誌版・セロ弾きのゴーシュ』の記録映像と、北九州市を拠点にしてユニークな人形劇を上演している谷口直子の『よだか』のジョイント上演

▽大阪在住のパフォーマー「よっちゃん」による『闇の中、輝く命〜統合失調 Showdown〜』などを上演予定。

今後、細かい変更がある可能性もあるので、詳細は海峡演劇祭のホームページ(<http://t-etc.net/kaikyoengekisai.htm>)

でご確認いただきたい。

演劇祭本編に先駆けて、11月に「海峡演劇祭2016 プレイベント」として、東京の劇団HOTOSKYが『ときのものさし』(作・演出・釘本光/11月4日〜6日/旧大連航路上屋2Fイベントホール)を上演した。海辺に立つ介護施設を舞台にした優しい作品。

作・演出の釘本光は北九州出身。北九州の演劇界でも人気のあった女優さんだ。こうして、彼女の作品を北九州で見る事ができるうれしさを感じられた公演でもあった。

海峡演劇祭は、単なる作品上演の場としてだけでなく、人と人は、場所と場所を「繋ぐ」という意識を高く持って開催されているように感じる。実際、この演劇祭をきっかけにして交流を深めているアーティストも少なからずいると聞く。今回もさまざまなものが繋がれていくことだろう。新しい発見があることを期待している。

さて、北九州から活動の拠点

を東京に移して久しい「うずめ劇場」からも、公演のお知らせが届いた。

第28回公演は、劇団創立20周年記念公演となるそうだ。演目は、シェイクスピアの『アントニーとクレオパトラ』(演出・ペーター・ゲスナー/10月25日〜30日/両国シアターX)。『異邦人演出家』ペーター・ゲスナーが満を持して贈る!世界が裏返る、誰も見たことがない「アントニーとクレオパトラ」というキャッチコピーが、劇団の意気込みを感じさせる。

劇団の公式ホームページからは、作品のストーリー解説と、20周年にあたっての文章が掲載された「うずめ劇場ガイドブック」がダウンロードできるようになっている。その冒頭には、

「うずめ劇場を生んでくれた、北九州のあたたかさへ。感謝をこめて。」という文言が掲載されている。また、後半には、ペーターによる、北九州の演劇人たちへの謝辞がつづられており、彼がまだ北九州と「繋がっている」ことを感じさせる文章となっている。

今更のようだが、演劇は「繋げる」「繋がる」という行為と密接な関係を持っている。同じ舞台に立つ役者同士。劇場の中で同じ体験を共有する観客同士。客席と舞台。作品と社会。自己と他者。日常と非日常。人と人の関係性が薄くなってきたと嘆かれることも多い昨今、演劇は「繋がり」の最後の砦ではないかとさえ思う。少なくとも、私はそれを大事にしていきたい。



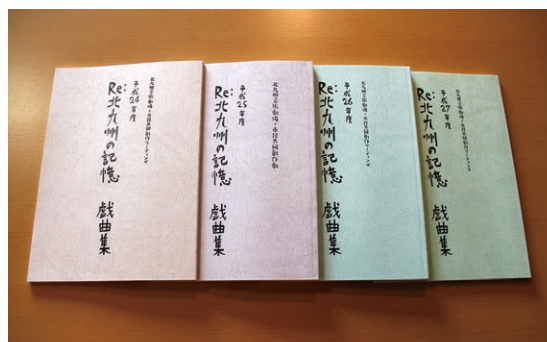
HOTOSKY 公演

2016年11月4日(金)〜6日(日)
旧大連航路上屋 イベントホール

HOTOSKY『もののさし』チラシ

資料では伝わらない当時の歴史
や人の思いが物語に

北九州市内に長年暮らしてきたお年寄りにインタビューし、一人一人の往時の記憶を呼び起こす。その思い出やエピソードをちりばめながら、演劇的に脚色し戯曲に仕上げ舞台化する事業「Re:北九州の記憶」が5年目を迎えた。核家族化や地域のコミュニティの衰退により、市井の人々の記憶が子や孫に語り継がれる機会が減る中、劇場ならではの手法で、この街に生きる「人の記憶」を演劇作品として上演することで、「街の記憶」として継承しようという事業だ。昨年度までに42名から伺った話から44作品が生まれており、



戯曲集

戯曲集は市内の図書館でも閲覧することができる。今年度は、福岡・熊本など九州を拠点に活躍する5人の劇作家が、市内に住む76歳〜84歳までの男女7人にインタビューを行った。戦時中、満州へ開拓団として移住し田畑を耕していた人々の話、終戦日に母と娘が川へ洗濯に行った話、戦後、子どもと女中が戸畑へ映画を見に行った話、門司の喫茶店で繰り広げる Yankee の恋の話、葬儀で弔辞を読む話など八つの物語が、馴染み深い地元の名所や当時の面影とともに舞台の上で甦る。何気ない家族の会話、子どものころの遊びなど、楽しい思い出だけではなく、戦後71年を迎え、「これまでに話したことが



インタビューの様子

なかった」と戦時中の苦しい記憶も、ぽつりぽつりと語ってくれることもある。作家たちは、書くことをためらうような内容も、何をどう選び、どう向き合いつて書き進めていくのかを自分に問う作業でもあるようだ。きっかけがなければ話すこともなく、心の中に留めている記憶たち、消え去ってしまう記憶たちが、作家の心と筆を通し、誰もが読むことのできる戯曲に具現化する。その戯曲を読んだとき、舞台になったとき、歴史には残らない個人のささやかな思い出や感情が作品に表れることで、資料では決して伝えることができない、当時の歴史や街の雰囲気、匂いなども感じるることができるのだ。



平成25年度舞台写真 撮影:藤本彦

Information

北九州芸術劇場+市民共同創作劇
「Re:北九州の記憶」

【日程】2017年1月13日(金)・14日(土)・15日(日)

各日午後2時開演

【会場】北九州芸術劇場 小劇場

【料金】一般2000円

シニア(65歳以上)1500円

学生(小〜大学生)1000円

※未就学児入場不可

※日時指定・全席自由・当前共通

※チケット発売中

【お問合せ】北九州芸術劇場 093(562)2655

スタートから5年。鮮やかに甦ってきた、この街を生きる人々のさまざまな「記憶」に思いを馳せてほしい。



平成27年度舞台写真 撮影:藤本彦

かるかる CulCul

Culture&Cultivate

2016
December
12
Vol.44

想い出を開いて。



特集

北九州芸術劇場

演劇 | 演劇の街は、いま

文芸 | 清張アラカルト

美術 | 美術館へ行こう！

漫画 | 漫画と北九州

Topic | 北九州市漫画ミュージアム

音楽 | いろはにぴあの